

昭和45年  
5月号  
No.73



同舟

社法人 東京都宅地建物取引業協会

府中 稲城支部機関紙

昭和四十五年度

「宅地建物取引主任資格者」試験講習会案内

記

一、日 時 —— 毎週水曜日午後六時三十分（時間厳守）

一、場 所 —— 稲城町振興信用組合

一、講 師 —— 山野正男先生、林秋三先生

一、受講申込金 —— 一人二、〇〇〇円（入講時）

一、受講料 —— 一人一、五〇〇円（月額）

一、申 込 —— 各地区講習会担当委員迄

## 昭和四十五年度

### 府中稻城支部定例総会開かる

本年度定例の支部総会が去る四月二十八日(火)午後五時四十分から府中市民会館小ホールにて例年通り開催され、多数の会員出席に依り上程された諸議案を名議長市村氏の手腕にて次々に審議をつくり、二時間後無事終了した。

・・・総会次第・・・

一、開会の辞 司会吉野理事

二、支部長挨拶 山村支部長

三、総会議長選出 市村正美氏を選出

四、書記選出(任命) 池下文一氏を選出

五、議事

① 一号議案 昭和四十四年度事業報告承認の件

② 二号議案 昭和四十四年度収支決算報告承認の件

③ 三号議案 昭和四十五年度事業計画案決定の件

④ 四号議案 昭和四十五年収支予算案決定の件

⑤ 五号議案 其の他

六、閉会の辞

結城理事

七、懇談パーティー 一時間

以上

### 支部長挨拶要旨

本日は当府中稻城支部の定時総会に多数御出席頂き、厚く御礼申し上げます。

返り見ますれば、私も過去本年を入れて九年間を同業組合長並に支部長を務めさせて頂きました。

之れ一重に役員の方々始め会員の皆々様の御協力の賜と深く感謝申し上げます。此の業会は一匹狼的の武士同志のあつまりと同時に貧富の差が甚だ大きいので、協同体を作って行く事は仲々むずかしい事です。只々皆様の良識ある御協力あるのみと考えます。本日は報告事項・審議事項等御座居ます。何卒御協力をお願い致します。

年頭の挨拶で私が申し上げました通り、今期限りで支部長を辞退したく思います。当支部も有能の方が大勢おられます。有能な支部長・役員の方々が出られて将来の府中稻城支部発展の為、大いに進歩的に建設して頂き度くお願い申し上げます。

之をもちまして御挨拶と致します。

## 総 会 議 事 録

昭和四十五年四月二十八日午後五時四十分開催  
東京都宅地建物取引業協会府中稲城支部  
定期総会 議事録 於府中市民会館

議長 市村 平氏  
書記 池下 文一氏  
司会 吉野 玄之太郎氏

### 第一号議案

昭和四十四年度支部一般報告承認の件  
右議案について吉野経理部長が各部、会を代表  
別途配布の報告を行ったところ全員異議なく承認  
を得た。

### 第二号議案

昭和四十四年度支部収支決算報告承認の件  
右議案について、吉野経理部長より別途配布の報  
告が行われた。  
引続き、監査委員長栗山新之助氏より調査の結果  
適法である旨 報告あり全員之を承認した。

### 第三号議案

昭和四十五年支部事業計画(案)承認の件  
右議案について、吉野部長より別途配布の要領に  
より説明があり、全員異議なく之を承認した。

### 第四号議案

昭和四十五年支部収支予算(案)承認の件  
右議案について、吉野経理部長より別途配布の予  
算案を説明したところ、二、三質問があったが、  
特記すべき事項なく全員異議なく之を承認した。

### 第五号議案

その他

- ① 提案あり 吉野玄之太郎氏より各部会に各副  
部長をつけたらどうか  
全員異議なし
- ② 関谷鉄之助氏より、社員の支部内の異動を禁  
止する提案あり  
之に対し栗山、結城氏他数名より反論あり  
議長に於いて 此の問題は研究の余地があるの  
で、後日役員に任せて検討して結論を出す旨発  
言  
全員賛成した。
- ③ 吉野氏より提案

本部で小委員会がある時、支部役員以外でも出席出来る様に支部長より本部に提案して戴き度  
い

全員異議なく賛成した。

④ 石川秀一氏より提案

昨年ケヤ木並木を境として東部西部と別けたが  
連絡、その他旨くないので、又、東・中・  
西部に戻して、更に中部会を復活させる様、支  
部長にお願いする。

支 部 長

早速関係役員に計って完全なる区分けをやる  
様にします。

今度の理事会で決めます。

⑤ 出口吉美氏より提案

会員数も益々増加して来たので、新たに会員名  
簿を作成したい。

右について全員異議なく賛成した。

⑥ 渡辺喜一郎氏より提案

会員の保険制度をもうけてもらいたい

これについては、関谷副支部長より現在本部に  
於いても、福祉共済制度について鋭意検討中を  
ので、しばらく待ってもらいたいとの返事をり。

重ねて渡辺氏より、本部でだめなら支部又は三  
多摩ブロックという様な小範囲で考慮して欲し  
いとの要望あり。

平井厚生部長より、現在店主従業員を対象とし  
て、交通災害保険制度なるものが一応あり、一  
部会員の加入がありますとの補足説明があり、  
尚一層今後共検討する旨の返事があり渡辺氏こ  
れを了承す。

⑦ 支部新入会員の紹介があり、当日出席者の会  
員に依る自己紹介がありました。

その他については重要な提案はなく、之を以って  
議事を終了する旨 議長より発言あり  
全員拍手の中に、めでたく昭和四十五年度総会を終  
了した。

昭和四十五年四月二十八日午後七時三十分終り

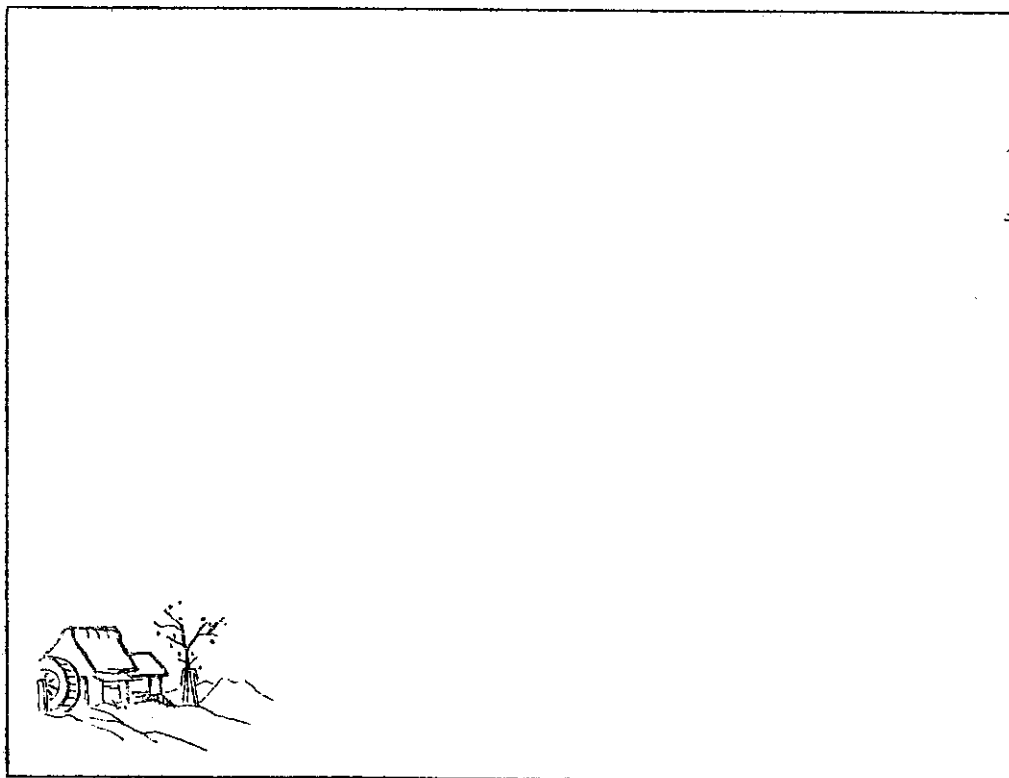
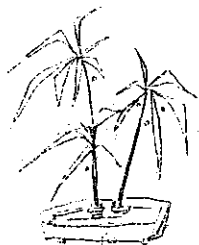
担当書記

玉川不動産 池 下文 一

総会出席者名

山 村 吉 野 関 谷  
市 村 平 井 栗 山  
佐 藤 渡 辺 出 口  
黒 田 平 間 関 谷  
加 藤 栗 原 井 黒  
中 村 添 木 加 藤  
染 野 各 会 員  
(その他委任状出席)

地 下  
結 城  
榎 ヶ 峠  
石 川  
磯 崎  
小 谷 野



✿ 孤独を愛する人に ✿

◎ 生きるとは、深い孤独のなかにあることだ。

ヘッベル

◎ 世界でいちばん強い者はただひとり立つ者なのだ

イブセン

◎ 社会が性格にとって有益なものであると同じように、孤独は想像力にとって有益なものである。

ローウエル

◎ 孤独なひとは野獣か天使である。

◎ 強者はもっともすばらしく孤独である。

シラー

◎ 神は人間を創造し、そのうえ人間が孤独であるのを見て、その孤独感をいっそうよく感じさせるために、かれに伴侶を与える。

ヴァレリー

◎ 死は孤独であるかもしれない。だが生きてゐるほど孤独であるはずがない。

アクセル・ムンテ

世界名言集

✿ 自信をもつて生きようとする人に ✿

◎ 自分は有用の材であるとの自信ほど人にとって、有益なものはあるまい。

カーネギー

◎ 才能とは自分自身を、自分の力を信ずることである。

ゴーリキー

◎ 大部分の人たちの才能は、おしまいに一つの欠点となるものだ。

老人になるにつれて、この欠点はますます顕著になってくる。

サントブーヴ

◎ あまりに高く飛躍しないものは、あまりに低く、落ちることもない。

シルキン

◎ 大切なことは、大志をいただき、そしてそれをなしとげる技能と忍耐をもつということである。その他はいずれも重要ではない。

ゲーテ

✿ 他人との調和を上手に保てる人ならば ✿

◎ 気分新たに次頁から又此号と読むことでしよう。

——同舟子——

## 第十一回定例理事会

と き 昭和四十五年五月十六日午後四時

と ころ ダイワ不動産内支部事務所

出席者 山村・関谷・結城・平間・平井・山岸・

横ヶ峠・石川・磯崎・出口・吉野・加藤友

欠席者 黒田・栗山・栗原

・ ・ ・ 審議及報告事項 ・ ・ ・

### (一) 定例支部総会の件

去る四月二十八日に開催された支部定例総会が  
会員皆様の御協力に依り、無事終了致した事を御  
報告並びに御礼申し上げます。

### (二) 合同披露宴について

稲城地区新人会員の合同披露宴が、五月十日多  
摩川の「喜楽」に於いて催され、稲城町々長を始  
め多くの来賓を始め、支部理事全員の参加に依り  
盛会を極めた事を厚く御礼申し上げます。

### (三) 講習会の件

去る五月十三日、支部主催の本年度第一回取引  
主任者資格試験講習会を関谷教育部長の御骨折で

振興信用金庫で、山野・林両先生始め各役員参加し  
盛大に開講しました。

### (四) 本部総会について

五月二十日に、文京公会堂にて催される本部総  
会に、各役員は部員より委任状を取りまとめ関谷  
副支部長に届ける事、又当支部より平井厚生部長  
が旗手として総会に参加の予定。

### (五) 三多摩ブロック会議の件

五月九日三多摩地区ブロック全体会議、八王子  
で開催す。当支部よりは山村・関谷・栗山・結城  
各理事参加。

### (六) 会館建設資金納入の件

右について未だ納入の済んでいない会員の方が  
若干おられるとのことなので、なるべく協力して  
欲しい旨の要請がありました。

### (七) 支部退会者の件

四十四年度中に当支部では、次の三名の方が支  
部を退会されましたので御報告申し上げます。

① 三多摩産業

② 三愛不動産

③ 丸弥建設

以上

### (八) 会員名簿、支部標札の件



会員名簿は報道部担当、支部標札の件は経理部担当にて鋭意作成のことに決まりました。

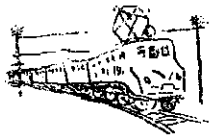
(九) 佐渡旅行の件

右につき石川氏より支部行事にして欲しい旨要望がありました。これはやはり支部行事ではなく、希望者のみということになりました。

(十) 其他

先の支部総会にて決りました各部担当副部長の件につき理事専念もこれを了承、早急に検討の結果決定したいとの意向。

— 以上 —



編集後記

◎ 久しぶりに晴れ上がった五月の空の見られる今日此頃同舟五月号を御届け致します。

◎ 支部総会も無事に終り、春とともに新入会員の方々の増えたことただおどろくばかり。

◎ いずれ号を追って新人会の方々の御紹介をさせて頂く所存あり。

◎ 去る日朝日新聞の記事に、我国自動車産業の二大メーカーの一つ日産自動車の川又社長が、自動車産業のピークは最早過ぎたので、これからは本格的な宅地造成に乗り出し、一般消費者を対象とした、不動産業務に乗り出すとの事。

◎ いやはや世の中変れば変わるものと感じているのはただ小生のみとは思えぬが。

◎ 法改正、大企業の進出等ますます我々業界の前途は苦難の連続か。  
儲けにくくなりますね。

(報道部 出口・平間・野口・染野)